



A Message from C F Martin



CFマーティン&カンパニー。
 創立は1833年9月。
 ニューヨーク。
 創設者、クリスチャン・フレデリック・マーティン氏はドイツからの移民でした。
 彼は、ドイツにおいてギターづくりの職人であった父から、その技術を学びました。
 そしてウィーンに出て、当時シュエベルトやレニャーニといった有名な音楽家達のギターを作っていたシエタウファーのもとで腕を磨き、ここの工場長にまでなった人でした。

マーティン・ギターのクラフトマンシップに基づいた伝統的手法は、1833年創立より、ずっと前から培われていたのです。
 マーティン社がニューヨークから、現在のナザレス（ペンシルヴェニア州）に移されたのは、1839年5月のことでした。
 それは、この地がCFマーティン氏の故郷にとても良く似ていたこと、同じドイツからやって来たギター職人のヘンリッ・スシャッツ氏が住んでいたことでした。

そして何よりも、緑の美しい豊かな環境がマーティンギターを作るのに最もふさわしいと考えたからでした。

ナザレスは、ニューヨークから車で1時間位の、現在でも近くに小高い丘と多くの緑をもつ、とても美しい所です。
 そして、別名『マーティン・ギターの町』とまで呼ばれるほど、この町の人の多くがマーティンの工場で働いています。
 これらの人達は親子代々、同じ職場で働くことを誇りとしていますし、またこうしたことが、『シンプルで厭きのこないデザイン。丈夫で一定した良い音のするマーティン・ギター』の伝統をささえているのです。
 今でも皆さんが工場を見学されたなら、十分に乾燥されたマーティンのボディに、ヒビ割れを防ぐ為にほどこざれている布テープを、職人たちが1本1本粘着バサミで止めている姿を見ることができましょう。
 これが私達の社是にもあるとおり
 "Quality Before Quantity"

(品質は数量に優先する)
 手作りを最上とするクラフトマン・シップなのです。
 東海楽器は、マーティン・ギターの日本における唯一の販売代理店です。
 マーティン・ギターのあらゆるアフターサービス、修理に関する全責任をもつ会社として、私たちは信頼しております。
 そして私たちは、もっと良いギターを作るには他に方法がないか、共に研究を続けているのです。

THE CF MARTIN ORGANISATION

Jay
 Jay A. Griffith

